機械器具　02　医療用照明器
一般医療機器　汎用光源　32037000

HEINE 光源装置

【禁忌・禁止】
- キセノン電球の光を眼に照射したり光源の照射部をのぞき込んだりしないこと。網膜損傷の危険がある。
- キセノン電球には触れないこと。電球が破裂し怪我をするおそれがある。キセノン電球の交換は専門家に依頼すること。

【形状・構造及び原理等】

概要

入力電源 100V を変換し、本体内部の電球により光を発生させる。光は通常、ファイバーケーブルを介して照射させる。また照射光量は光量コントローラにより調節する。

形状（代表製品写真）

ｷｾﾉﾝ 1000

HK7000

電気的定格

定格電圧：　AC100V　50/60Hz
消費電力：　280VA
電球：　100W ｷｾﾉﾝ電球（ｷｾﾉﾝ 1000）、150W ﾊﾛｹﾞﾝ電球（HK7000）
ヒューズ：　4.0A×2（ｷｾﾉﾝ 1000）、3.15A×2（HK7000）
電撃に対する保護の形式　　：　クラスⅠ機器
電撃に対する保護の程度：　B 形機器（ｷｾﾉﾝ 1000）、
BF 形機器（HK7000）

品目仕様

色温度：6,000K（ｷｾﾉﾝ 1000）
電球寿命：約 300 時間
ﾌﾞｰｽﾄｽｲｯﾁ使用時（HK7000）：光量 40%アップ、電球寿命約 30 時間

【使用目的又は効果】

一般手術又は診療に用いる強い光（冷光ということが多い）を発生させる装置をいう。光は直接又は通常、光ファイバケーブルを介して接続された治療用装置（ヘッドライト、顕微鏡、内視鏡等）に送られる。ただし、内視鏡はこの目的のため専用の光源を備えている。

【使用方法等】

1．本装置は後部より放熱する。通気を確保するため壁や障害物から 5cm 以上離して設置すること。通気が不十分で放熱効果が得られないと装置が停止および故障する恐れがある。
2．装置前面の電源スイッチがオフになっていることを確認し、装置後面の電源ソケットに電源コードを差し込む。
3．出力ソケットに、必要に応じファイバーケーブル等を接続する。
4．電源スイッチを入れる前に、照射光が直接眼に入らない状態であることを確認する。
5．電源スイッチをオンにすると緑色のランプが点灯する。出力ソケットから光が照射されていることを確認する。
6．光量コントローラを回して照明光の明るさを調節する。
7．必要に応じブーストスイッチを ON にして光量を上げる(HK7000)。なおブーストスイッチの長時間の使用はハロゲン電球に負担がかかるため、通常は OFF にして使用する。

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

1. 洗浄、消毒
- 本体は洗浄剤や消毒剤を湿らせた柔らかい布で清拭すること。洗浄剤や消毒剤を直接かけないこと。
- 塩素・ヨウ素系、強酸・強アルカリ性等、本器に悪影響を及ぼすおそれのある薬剤の使用は避けること。
- アルコールなど燃焼するおそれのある液体で洗浄する際は、装置使用前に空気を十分に入れ換えること。

2. 点検
- 電源の周波数と電圧および消費電力を点検する。
- スイッチの接触状態、極性、ダイヤル設定、メーター類などを点検する。
- 電源ケーブル、接地端子等の正しい接続を点検する。
- (ｷｾﾉﾝ 1000) キセノン電球の交換は専門家に依頼すること。
- （HK7000）ハロゲン電球の交換は取扱説明書に従って行うこと。
- 電球交換は必ず電源を切り、電球が冷えてから行うこと。電球のガラス部は指で直接触らないこと
- 点検頻度：使用前

業者による保守点検事項
- 本製品の修理やオーバーホールが必要な際は製造販売元に依頼すること。
- オーバーホール点検頻度（推奨）：1 年毎

定期的に交換する部品：
- 電球

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：
株式会社エムイーテクニカ
〒335-0002　埼玉県蕨市塚越 1-8-22
TEL：048-420-9604　　FAX：048-420-9606
製造業者：
ハイネ オプトテクニック / Heine Optotechnik GmbH & Co. KG
ドイツ

取扱説明書を必ずご参照下さい。